

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワクワクひろば泉		
○保護者評価実施期間	令和6年11月25日	～	令和6年12月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 25名	(回答者数)	19名
○従業者評価実施期間	令和7年1月20日	～	令和7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	動作法を療育プログラムの柱に据え、行動面や対人面の改善に向けた援助活動をしている。	体操という名称にして集団活動の前に毎日実施している。	不定期に指導者を招きスタッフの学習機会を得るように努めている。
2	セカンドステップをメインの教材に使い、対人ルールの獲得や基本感情の獲得成長を目的としたSSTを実施している。	子どもたちの組み合わせや曜日による集団の構成の違いを考慮しながら実施日や頻度を調整している。	スタッフの習熟度が増すように外部での研修会への参加を積極的にすすめている。
3	近くに公園や整備された河川敷があること。	季節にもよるが外で実施できる集団でできるゲームなどを課題活動として実施している。	活動メニューの充実を図るための情報収集と必要な器材の購入を検討している。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	建物が古くバリアフリー化については改善が難しい。	大規模な改修が必要となるため手を出しにくい。	優先順位を考えて手直しをする。介護用品などを常にチェックする。
2	クールダウンに使える個室の確保が難しい。	改修する適当なスペースが見つからない。	最新のパーティションなどの情報を常にチェックする。
3			